

談合認めた大林組が東百合ヶ丘非常口工事を続行とは

新百合丘非常口工事現場2018年2月撮影



東百合丘非常口の位置



リニアの談合摘発、利権にまみれたリニア工事を即刻中止を！

- 昨年12月8日、東京地検特捜部はリニア工事の不正受注（偽計業務妨害）の容疑で大手ゼネコン大林組の本社を家宅搜索
- 大成建設、鹿島、清水建設も捜査を受け、4大ゼネコンによる談合事件へと発展、公正取引委員会も独占禁止法違反の疑いで調査
- ゼネコン4社自民に献金 2012年；3248万円、13年；4800万円、14～16年毎年；6400万円
- JR東海も入札予定価格をゼネコン側に伝えていたことが判明
- 3月2日、東京地検特捜部は、大成建設と鹿島の幹部を逮捕

JR東海への3兆円の公的資金投入～「返済は30年後から」大甘融資

- JR東海の将来にわたる経営、財務状況も精査されずに行われた融資決定までの過程で政治家の暗躍や、葛西名誉会長と昵懇の仲である安倍首相への忖度があったのではないかと疑われても仕方ありません。
- 私たちは、検察が今回の談合事件を徹底追及し、3兆円の財政投融資という利権がどう作られたかを明らかにし、政府が利権にまみれた工事の認可を取消して工事を中止させるよう求めます。

ストップ・リニア！ 訴訟にご支援を！

私たちは、リニア計画沿線の仲間とともに、国土交通大臣が認可したリニア新幹線工事計画の承認取り消しを求めて、2016年5月に行政訴訟を提起しました。すでに8回の口頭弁論が開かれ、毎回東京地裁前は100人を超す傍聴希望者で溢れています。次回裁判は3月23日（金）14:30開始。**サポーターを募集しています。**

年会費 一口2,000円（2年目以降一口1,000円）

振込先：

☆振替口座記号番号（郵便局）00120-3-489093

☆口座名 リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会

連絡先：stolinear.tokyokanagawa@gmail.com